



## 四 気 折 々

川越町立川越中学校  
学校だより「第18号」  
令和5年7月20日  
・1学期のお礼とお願い  
・タブレットの持ち帰り

四気＝川越中学校訓 「やる気 ほん気 こん気 げん気」

学校教育目標 『自立した生徒の育成 -自律・調和・創造-』のもと

・自分を大切にする ・他者を大切にする ・粘り強くやり切る  
・人を大切にする ・安全で安心できる ・地域や保護者とともにある 生徒 学校 づくりを目指します

### 【保護者の皆さまへ、夏休みに向けてのお願いがあります】

1学期の川越中学校教育活動へのご理解とご協力ありがとうございました。

夏休みも「交通安全」、「健康管理」、そして「家庭でできる教育」をよろしくお願ひいたします。そして、2学期に向けて・・・これからもよろしくお願ひします！

『家庭でできる教育』とは・・・大切な子どもたちの成長を支える教育は、「学校でできる教育」・「地域でできる教育」・そして、「家庭でできる教育」があると考えています。この3つの教育が一体となつてこそ、『地域と保護者とともにある学校』といえると思います。

ぜひ、それぞれの家庭でできる教育の実践をお願ひします。そして、子どもたちのことで相談がある場合は、限られた時間ではありますがいつでもご相談をください。

【1学期は・・・】 本日で1学期のすべての課程が終了いたしました。5月8日（月）にコロナが5類へと移行され、4年前までの日常の学校生活や行事等が戻ってきました・・・というより、精選したり、時代にあわせて替えていったり。4年ぶりに人数制限をしない公開授業（授業参観）や講演会への参加依頼、東京・千葉への修学旅行、「かかわること」を大切に自然教室、2年生の野外活動（自然観察）。3年生を中心とした保護者の皆さまに応援いただいた中体連三泗地区大会。しかし、修学旅行後は、本校でもコロナウイルス感染症は予断を許さない状況下にもありました。そのような生活の中でも、生徒のみなさんが日常の学校生活を大切に考え、毎日を、そして1時間ごとの授業をしっかりと取り組み、穏やかに落ち着いた学校生活を過ごしてくれたことが何よりの支えとなりました。学校は、生徒たちがいてこそその学校です。その学校生活の中で、生徒たちの純粋さや素直さ、一生懸命に頑張るひたむきさなど、いっぱい素敵な姿に出会い、その良さを再認識することができた1学期でもありました。

【お礼と感謝について・・・】 4月早々のコンプライアンスにかかわる大きな問題。すべては校長の責任の中で発生した問題であるにもかかわらず、その対応に追われ校長の私自身、正直、心がしんどいと感じた時期もありました。でも、助けてくれたのは川越中学校の本当に誇れる教職員のみなさんであり、いつも支え応援をさせていただける保護者の皆さまであり、毎日毎日一生懸命で人に優しく、先生や仲間とのかかわりの中で、素直に実直に笑顔で元気に成長をしていく子どもたちです。そんなみなさんの笑顔と元気にいっぱい支えていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にご迷惑とご心配をおかけした1学期を、子どもたちをはじめ、多くのお父さまのおかげで乗り切ることができました。本当にありがとうございました。

【これからの2学期に向けて・・・】 もちろん何も問題がなかった訳ではありません。つらくしんどい思いをした生徒や、悩んでいた生徒もいたことも事実です。そうした問題や課題の一つひとつに気づき、寄り添い、しっかりと向き合いながら、解決に向けて誠実に取り組むことを私たち教職員にとっても生徒のみなさんにとっても大切なことだと考えます。学校は生徒が主役であるべきところです。日々の教育活動は生徒と教職員が一体となつてつくりあげるものです。その代表的なものは「通信」です。「見つめる」「語る」「つながる」活動を通して共通認識を教職員間で図り、学校全体での大切にしている取り組みとなっています。そこには、教師が自分自身の経験や想いを語ることを大切にしています。そして日常の生活においての子どもたちの声を、子どもたちの想いや考え、気づきを日々発信し共有する。そしての想いや考えを受け止め、知ることにより、他人事としてではなく「自分事」として考えることができる仲間が着実に増えています。そして、自分だけではなく、仲間に想いを馳せることができる、思いやりのある人権尊重の風土が着実に川越中学校に根付き始めているのがわかります。このように2学期以降も、学校にかかわるすべての人が安心・安全にすごくことができるように、保護者の皆さまをはじめ地域の皆さまのチカラをお借りしなければなりません。そして、上記口内の見だしの言葉に戻りますが、「学校でできる教育」・「地域でできる教育」・「家庭でできる教育」が一体となつて、地域や保護者とともにある学校づくりを目指していきたいと切に願っています。

【 2学期に向けて (主な行事予定から) 】

- ① 9/1(金) 始業式 実力テスト(2・3年) 避難訓練<給食なし> 部活動あり
- ② 9/4(月) C日課4限 実力テスト(2・3年)<給食なし> 部活動あり
- 9/5(火) C日課4限 実力テスト(2・3年)<給食あり> 給食後、専門委員会 (部活動なし)

【川越中学校で新しい取組を実施】9月スタート4日(月)5日(火)を4限授業にしました。  
<理由として>

- ① 夏休みという長期休業を終えてすぐに6限授業とするのではなく、4限授業にすることにより、子どもたちにも教職員も「心とからだにゆとりと余裕をもって」新学期がスタートできること。
- ② 夏休みを終えて、学校生活の様子から気になる生徒と教育相談をしたり、家庭訪問に伺ったり学級学年の様子を交流する学年会議等を実施できる、新学期のスタートで大切なことに時間をかけたい。
- ③ 9/ 8(金) 校内除草作業<6限目保護者の皆さまの任意参加にて一緒に活動ができたら嬉しいです>
- ④ 9/28(木) 体育祭(雨天時9/29(金))<競技は午前開催での体育祭。保護者観覧の人数制限なし>
- ⑤ 10/2(月)・3(火)・4(水) 2学期学校公開日(1限目~4限目まで) 保護者参観の人数制限なし
- ⑥ 10/11(水)・12(木) 2学年「職場体験学習」実施。(4年ぶりに再開します)
- ⑦ 10/5(木)・6(金) 2学期「中間テスト」
- ⑧ 10/20(金)・10/21(土) 中体連三泗地区新人大会
- ⑨ 10/30(月) 文化祭前日リハ・準備【午後：『小音楽交流会(予定)』3年学年合唱発表・吹奏楽発表】
- ⑩ 10/31(火) 文化祭合唱コンクール・学年合唱(各学年)・吹奏楽部発表・文化部発表展示等  
<保護者観覧の人数制限なし>
- ⑪ 11/1(水) 三泗地区駅伝大会(四日市市中央緑地公園)<全校体制にてチームを選抜します>
- ⑫ 11/15(水)・16(木)・17(金) 2学期「期末テスト」
- ⑬ 12/13(水)「いのちの大切さを考える講演会(LGBT性の多様性について深く学ぶ)」2~3限目  
講師：一般社団法人ELLY代表理事 山口 颯一 さん

【一人一台 タブレット端末を持ち帰っての家庭学習について】

- 夏休みは、タブレットを全員持ち帰ります(課題学習や自主学習で活用します)
- 2学期からは『毎日持ち帰ります(毎日家庭にて充電をして学校に持参します)』
- タブレットの個人による破損は、基本、修繕を家庭負担にてお願いします。

昨年度に続き、夏休みは、全校生徒一斉にタブレット端末を学校だけではなく家庭でも活用して「自らの学びを深める」「学びをとめない」ことを目的として持ち帰りを行います。具体的には、個別学習支援ソフトウェア(ドリルソフト:ミライシード)やGoogleclassroom等のクラウドを利用した家庭学習に向け、夏休みの持ち帰りを行います。川越中学校では、「夏休みの課題」から一部、タブレットを活用しての宿題や課題を、学年ごとに用意をしています。具体的内容につきましては、各学年の「夏休みのしおり」に記載してありますのでご確認をお願いいたします。また、使用につきましては、各ご家庭でもお子様の様子を確認いただきながら、様子を見ていただきますよう重ねてお願いいたします。タブレットの活用は日常となり、授業、各種調査などさまざまな場面で大きな学習効果が出ています。ところが、反面、「ゲームのサイトを使用するなど」学習の妨げとなる使用も可能性としては考えられます。厳しい言い方かもしれませんが、「道具の良さは、使う人の意識によって決まります」。この夏休みに持ち帰るタブレットが「学習の大切な道具」となるのか、「学習の妨げ」となるのか?。いま、社会の大きな変化の中で、私たちが乗り越えなければならない課題だと思えます。そして、丁寧に大切に使用することも、使用するマナーとしてしっかりと考えてほしいと思えます。

**川越中学校では、2学期からはタブレットを毎日持ち帰ります。そして、毎日家庭内での充電を継続していきます。(万が一、充電を忘れた場合は、学校で対応しますが、充電に時間を要するため、家庭内充電をお願いします。)**

【夏休み中の、学校閉校日について】

『8月10日(木)~8月16日(水)』までの7日間は、川越中学校・川越北小学校・川越南小学校とも一斉に『学校閉校日』となります。教職員の勤務も部活動(中学校)もこの期間には行っておりませんので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

【夏休み期間中の連絡について】

- ◆月曜日から金曜日 川越中学校へ 8:00~17:00 TEL 059-365-7338
- ◆土・日・祝日 川越町役場へ(平日の17:00以降) TEL 059-366-7121